

平成20年度文部科学省・学校の第三者評価
試行事業における評価項目等について

○文部科学省（学校評価室）は、調査対象校と調整の上、重点的に調査を行う評価項目と、当該項目の評価に際して留意すべき観点を決定。なお、評定は行わないこととした。

○実際の調査にあたっては、評価チームは上記により決定した評価項目に重点を置きつつ、対応する観点到留意しながら評価を実施。

○評価項目と観点的調整方法は次の通り。

→別紙の一覧の全16項目・120観点的の中から、各調査対象校は評価を希望する項目及び観点的を選択。例えば、学校教育目標や学校として重点的に取り組んでいる事項、学校における課題等を踏まえて選択。

※共通領域「学校運営の状況」の中から、10-15観点的程度。

※選択領域「授業等の状況」「指導・管理の状況」「家庭・地域との連携協力の状況」については、1-2領域中、合計20観点的程度。

→文部科学省（学校評価室）は、調査対象校の希望等を踏まえ、評価項目等の分量やバランス、当該学校の状況等との整合性的の観点的から評価項目等を調整。

○重点評価項目等以外の評価項目等についても、評価チームが調査を行う中で必要と判断したものについては評価を実施。

平成20年度学校の第三者評価試行事業における評価観点一覧

【共通領域：学校運営の状況】

| 観 点 |
|--|
| <項目：学校の組織運営の状況> |
| 校長など管理職は、教育目標等の達成に向けて、適切にリーダーシップを発揮しているか |
| 校長など管理職は、他の教職員から信頼を得ているか |
| 校務分掌や主任制が適切に機能するなど、学校の運営・責任体制が整備されているか |
| 職員会議等が適切に運営されているか |
| 勤務時間管理や職専免研修の承認状況等、服務監督が適切に行われているか |
| 県費、市費など学校が管理する資金の経理(資金の管理、会計報告、監査等)が適切に行われているか |
| 各種文書や個人情報等の学校が保有する情報が適切に管理され、教職員に情報の取扱方針が周知されているか |
| <項目：学校と設置者の連携の状況> |
| 設置者が明確な教育方針等を示し、それに基づいて学校運営や教育活動を行うよう指導しているか |
| 設置者の示す明確な教育方針等に基づいて教育目標が設定されているか |
| 設置者の示す明確な教育方針等に基づいて学校運営や教育活動が行われているか |
| 学校の裁量により執行できる予算の措置など、学校の裁量を高め、学校が自ら改善策を講じやすくする工夫がなされているか |
| 学校と設置者が、児童生徒の状況(学力等の状況や問題行動等)や安全管理等(不審者情報等)に関する情報を適切に共有しているか |
| 学校が課題と考える事項について設置者と共通理解が図られているか |
| 学校と設置者が連携し、学校の情報化が適切になされているか |
| 学校と設置者が連携し、教材・教具・図書の整備が適切になされているか |
| <項目：目標設定と自己評価の状況> |
| 学校は、児童生徒や学校の実態、保護者や地域の意見・要望等を踏まえて教育目標を設定しているか |
| 学校の状況を踏まえ重点化された中期または短期の目標が定められているか |
| 自己評価の項目は、学校の重点目標を踏まえ精選されたものになっているか |
| 自己評価が年に1回以上定期的に実施されているか |
| 自己評価の結果を、翌年度の重点目標等の見直しに活用しているか |
| 全教職員が自己評価の実施に関与しているか |
| 外部アンケート等を実施し、自己評価を行う上での参考としているか |
| 授業など学校に対する評価が実施されている場合、評価を行った児童生徒・保護者の匿名性の担保に配慮しているか |
| 自己評価の結果を、設置者に報告しているか |
| 自己評価の結果を、広く保護者等に公表しているか |
| <項目：学校関係者評価の状況> |
| 学校関係者評価の項目は、自己評価の項目を踏まえたものになっているか |
| 学校関係者評価のための組織(学校評議員や学校運営協議会等の既存の組織を活用する場合を含む)が構成されているか |
| 学校関係者評価を行う組織の構成員に、保護者が含まれているか |
| 学校関係者評価が年に1回以上定期的に実施されているか |
| 学校関係者評価の結果を、自己評価結果の見直しに活用しているか |
| 学校関係者評価の結果を、翌年度の重点目標等の見直しに活用しているか |
| 学校関係者評価の結果を、設置者に報告しているか |
| 学校関係者評価の結果を、広く保護者等に公表しているか |

【選択領域：授業等の状況】**観 点****<項目：授業の状況>**

学級内における児童生徒の様子や、各児童生徒の性格、家庭環境等を理解し、ともに問題を解決していこうという学級の意味や価値が共有されているか

児童生徒の興味や関心を高め、意欲を引き出すための教材の開発・工夫が適切に行われているか

体験的な学習や問題解決的な学習、児童生徒の興味・関心を生かした自主的・自発的な学習が適切に行われているか

発問、板書、指名など、各教員の指導性が各教科の授業において適切に発揮されているか

各教科の授業において、言語活動の充実に十分な配慮がされているか

各教科の授業において、習得と活用のバランスに十分な配慮がされているか

個別指導や習熟度に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習など、個に応じた指導の方法等が適切に行われているか

チームティーチング指導などにおいて、教員間で協力的な指導がなされているか

視聴覚教材や教育機器、コンピュータや情報通信ネットワークを効果的に活用した授業が行われているか

授業や教材の開発に外部人材を活用し、より良いものとする工夫がなされているか

学習指導要領や設置者が定める基準にのっとり、学校全体として、児童生徒の発達段階や学力、能力に即した指導が行われているか

<項目：教育課程等の状況>

学校の教育目標を踏まえて教育課程が編成・実施され、その考え方について教職員間で共有されているか

重点研究などを通じて、教育課程について共通理解を図る機会が確保されているか

児童生徒の学力・体力の状況を把握し、それを踏まえて教育課程が編成・実施されているか

教育課程の編成・運営がPDCAサイクルに基づいて適切に改善されているか

学校図書館の計画的利用や、読書活動の推進に取り組んでいるか

体験活動、学校行事などが、適切な管理体制の下に実施されているか

各教科ごとの年間指導計画や週案などが適切に作成されているか

各教科ごとの指導体制が整備され、授業時数の配当が適切に行われているか

道徳の年間指導計画などが適切に作成されているか。また、指導体制が整備され、授業時数が適切に配当されているか

総合的な学習の時間の年間指導計画などが適切に作成されているか。また、指導体制が整備され、時数が適切に配当されているか

特別活動の年間指導計画などが適切に作成されているか。また、指導体制が整備され、時数が適切に配当されているか

幼小連携、小中連携、中高連携など学校間の円滑な接続を図るための取組が行われているか

特別支援教育のための校内支援体制(校内委員会の設置、特別支援教育コーディネータの指名、研修の実施等)が適切に整備されているか

特別な支援を必要とする児童生徒について、個別の指導計画や教育支援計画が適切に作成されているか

特別支援学校や特別支援学級と通常の学級の児童生徒との交流及び共同学習が適切に行われているか

特別な支援を必要とする児童生徒について、医療、福祉など関係機関との連携が適切に図られているか

<項目：教職員の研修の状況>

授業研究を全教員が行うことや、授業研究を継続的に実施することなどを通じ、授業改善に全校的に取り組んでいるか

校内研修の課題が適切に設定され、実施されているか

教職員が積極的に校内研修・校外研修に参加しているか

非正規採用職員(臨時採用・非常勤講師等)の資質の確保・向上を図る取組が行われているか

教員の指導の状況を的確に把握するとともに、指導が不足する教員への対応が適切になされているか

【選択領域：指導・管理の状況】**観 点****<項目：生徒指導の状況>**

学校の教職員全体で児童生徒の状況についての理解を共有し、生徒指導に取り組む体制が整備されているか

児童生徒の問題行動の状況を共有し、適切に対処できているか

保護者や地域社会、関係機関等との連携協力の下で生徒指導が行われているか

カウンセリングや道徳の授業等、児童生徒の心を豊かにする取組が適切に行われているか

特別支援教育のための校内支援体制(校内委員会の設置、特別支援教育コーディネータの指名、研修の実施等)が適切に整備されているか

特別な支援を必要とする児童生徒について、個別の指導計画や教育支援計画が適切に作成されているか

<項目：児童生徒の人格的発達の状況>

自ら考え、自主的・自律的に行動でき、自らの言動に責任を負うことができる児童生徒を育成するための指導を行っているか

相手の人格を尊重し、豊かな人間関係を構築できる児童生徒を育成するための指導を行っているか

児童生徒の適性を発見し、能力を引き出すことで、自己有用感を持った児童生徒を育成するための指導を行っているか

社会の一員としての意識(公平、公正、勤労、奉仕、公共心、公德心や情報モラルなど)を身につけた児童生徒を育成するための指導を行っているか

保護者と連携協力して、基本的な生活習慣を身につけた児童生徒を育成するための指導を行っているか

命の大切さや環境の保全などについての指導を行っているか

<項目：保健管理の状況>

児童生徒の保健管理(薬物乱用防止、心のケア等を含む)のための体制が整備されているか

児童生徒を対象とする保健指導・保健相談が実施されているか

法定の学校保健計画が作成され、適切に実施されているか

日常の健康観察や、疾病予防、児童生徒の自己健康管理能力向上のための取組、健康診断が適切に実施されているか

家庭や地域の保健・医療機関等との連携協力の下で保健指導が行われているか

<項目：安全管理の状況>

学校事故や不審者の侵入等の緊急事態発生時に適切に対応できるよう、危機管理マニュアル等が作成され、活用されているか

法定の学校安全計画や、学校防災計画等は作成・実施されているか

校舎や通学路等の安全点検が定期的に行われているか

教職員・児童生徒の安全対応能力の向上を図るための取組が定期的に行われているか

家庭や地域の関係機関、団体との連携を図りつつ、児童生徒の安全を確保するための具体的な取組が行われているか

<項目：進路指導の状況>

学校の教職員全体として進路指導に取り組む体制が整備されているか

生徒の能力・適性等を発見するための工夫等が適切に行われているか

生徒理解のために必要な個人的資料が適切に収集され、活用されているか

進路情報が適切に収集され、活用されているか

進路相談が適切に実施されているか

適切な勤労観・職業観など、生徒が主体的に進路を選択する能力・態度を育成するための指導が行われているか

保護者や地域社会、企業等との連携協力の下で進路指導が行われているか

進路指導のための施設設備が整備されているか

職場体験活動が適切に実施されているか

<項目：部活動の状況>

部活動が、適切な管理体制の下に積極的に実施されているか

部活動が、教職員全体の協力体制の下で実施されているか

部活動の実施にあたり、外部指導者を活用するなど地域社会との連携が図られているか

【選択領域：家庭・地域との連携協力の状況】

| 観 点 |
|---|
| <項目：学校に対する児童生徒・保護者の意見・要望等の状況> |
| 児童生徒・保護者の学校への満足度や要望を把握するための取組を行っているか |
| 児童生徒・保護者から寄せられた具体的な意見や要望に、適切に対応しているか |
| 授業など学校に対する評価が実施されている場合、評価を行った児童生徒・保護者の匿名性の担保に配慮しているか |
| <項目：学校に関する情報提供の状況> |
| 学校に関する様々な情報が、分かり易く、かつ適切な分量で提供されているか |
| 児童生徒等の個人情報の保護と積極的な情報提供とのバランスに配慮しているか |
| 学校評価（自己評価・学校関係者評価）結果を広く一般の保護者等に公開しているか |
| 学校便りや学級便りの発行など、主として保護者を対象とした情報の伝達・公開が適切に行われているか |
| ホームページの活用をはじめ、広く地域住民等に学校に関する情報を周知し、提供するための取組を行っているか |
| ホームページを開設している場合、内容が定期的に更新されているか |
| ホームページを開設している場合、閲覧し易い構成になっているか |
| ホームページを開設している場合、校長名、学校の所在地、連絡先、学級数、児童生徒数などの基本的な情報が提供されているか |
| 保護者を対象に学校の教育活動についての説明会を実施する、学校便りを学区内の住宅に配布したり掲示板等に張り出すなど、学校に関する様々な情報が、その想定される受け手に応じた多様な媒体を用いて提供されているか |
| <項目：保護者・地域社会との連携の状況> |
| 保護者、地域住民は学校運営に積極的に参画し、協力しているか |
| 学校の教職員は、地域の行事に積極的に参画し、協力しているか |
| 地域住民から寄せられた具体的な要望や意見を把握し、適切に対応しているか |
| メールアドレスを保有している場合、定期的に着信を確認する体制が整備されているか |
| 学校開放等を適切に実施しているか |
| 学校評議員や保護者との懇談会など、保護者や地域社会の意見を取り入れる機会を積極的に設けているか |
| 地域の自然や文化財、伝統行事などの教育資源が活用されているか |
| 授業や教材の開発に地域の人材などを活用し、より良いものとする取組を行っているか |
| 地域子ども教室等の放課後対策事業において、事業関係者と教職員間で、必要に応じ、参加する児童生徒の健康状態等に関する情報交換や、移動の安全確保のための取組等の連携協力が適切に行われているか |